

常任委員会の動き

総務委員会

委員会に付託された案件は、議案が十一件、陳情が一件でした。

地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の審査では、新たに会計管理者を置くとのことであるが、会計課長が担当するのか、それとも別



審査結果を報告する
丑久保委員長

の職のものが担当するのか、又、当該職の役割はどのようかとの質疑に対し、会計管理者は、地方自治法において一般職とされており、これまで

の収入役の職務を担当することから部長職をあてる。そしてその職は、執行機関から独立した機関で、羽生市の会計の適正管理を行う最高責任者と位置付けるとの答弁がありました。

委員会ではこれら審査の結果、付託議案十一件は原案のとおり可決すべきもの、陳情一件は不採択すべきものとした。

文教民生委員会

委員会に付託された案件は、議案が十件でした。

平成十九年度羽生市一般会計予算の審査では、生活保護費において、全国的に生活保護世帯が増加しつつあるといわれる中、前年度より予算が減額となっているようだが、今後の見通しをどのように考えているかとの質疑に対して、

当市の生活保護世帯は、平成十九年二月末現在で、二百十

二世帯である。傾向としては若干増えつつあるものの、保護人員は前年に対して十二人減少している。生活保護世帯の割合を示す指数も県平均七・五パーミルに対し、羽生市は五パーミルであり、試算の結果、予算額は前年に対し



審査結果を報告する
中島委員長

減少となったとの答弁がありました。委員会ではこれら審査の結果、付託議案十件は、いずれも原案のとおり可決すべきものと決しました。

産業建設委員会

委員会に付託された案件は、議案が十件でした。

平成十九年度羽生市一般会計予算の審査では、商工業振興対策事業補助と大型店活用

支援事業補助は、どちらも大型店対策という説明であるが、統合してはどうかとの質疑に対し、商工業振興対策事業補助は、商工会へ補助し、商工会が事業を実施する。当年度は、羽生駅自由通路へのショーケースの設置、年末大売出しへの補助、通行量調査を予定している。一方、大型店活用支援事業補助は、市と商工会が二分の一ずつ補助するもの



審査結果を報告する
松本委員長

で、イオン内で配布する案内マップや紹介チラシ等の作成を対象としている。このように内容が違うことから別の補助事業としているとの答弁がありました。

委員会ではこれら審査の結果、付託議案十件は原案のとおり可決すべきものと決しました。



次の議会は、六月定例市議会が六月五日頃開かれる予定です。

会議は、午前十時から開かれます。議案質疑や一般質問など活発な議論が展開されます。ぜひ、傍聴にお出かけください。なお、傍聴される方は携帯電話の電源をお切りくださるようお願いいたします。

議会だより編集委員会

- 委員長 丑久保 恒行
- 副委員長 蜂須直 巳
- 委員 藤倉 宗義
- 委員 小野 幸夫



ご意見などを
編集部まで
048(561)1121
(内線)512